

様式第1-9 (A4縦)

△△△△年〇〇月◇◇日

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書 (コンピュータサーバ)

国際エネルギースターロゴを使用する製品について、以下のとおり申請します。

記

1. 問い合わせ先

会社名: ○○○ 株式会社

担当者: 所属 ○○○ 役職 ○○ 氏名 △△ △△△

Tel: XX-XXX-XXXX Fax: XX-XXX-XXXX

e-mail: △△△@○○○.○○.○○

問い合わせ先は、本届出書に関する問い合わせ先を記入してください。

2. 製品名等

以下の基本情報を記入してください。□部については、該当する項目1つを■に塗りつぶしてください。

ブランド名	ABCD
型式 (型番号又は型名)	ABC ZX T001
区分	<input type="checkbox"/> ブレード <input type="checkbox"/> マルチノード <input checked="" type="checkbox"/> ラック搭載型 <input type="checkbox"/> タワー型
ソケット数区分	<input type="checkbox"/> 1S <input checked="" type="checkbox"/> 2S <input type="checkbox"/> 3S <input type="checkbox"/> 4S
製品群名 (又は型式)	ABC ZX series
発売時期 (年月)	2014年2月

注) 製品群登録: 製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第1-9の5. (2) (3) 及び7. (8) の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名 (又はシリーズ名)」を記入の上、本届出書の7. に製品群の全適合モデル/型式を記載してください。

製品群を届出する場合: 5種類の構成のそれぞれに対する1つの製品構成が、代表モデルとなります。型式の欄には、そのうち標準構成のモデル型式名を記入してください。5種類の構成ごとの全適合モデル型式名は、本届出書の7. に記入してください。

個別製品を届出する場合: 型式にモデル型式名を記入し、製品群名の記入は不要です。

製品群名: 正式な製品群名が無い場合は、製品群のモデルに共通する型名等を記入します。

【注意】区分、ソケット数区分は単一選択です。異なる場合、製品群とすることはできません。

発売時期: ウェブサイトへの公開は、発売時期の1ヶ月後となります。本例の場合は、2014年3月1日にウェブ公開されます。平成26年1月1日基準変更に伴い、基準変更日以降に製造する製品を対象に、2月1日より順次ウェブ公開されます。

3. 電源装置要件

電源装置要件の報告の詳細はウェブ上には表示されません。

以下の電源装置の基本情報を記入してください。□部については、該当する項目を■に塗りつぶしてください。

種類	■複数出力(交流-直流) □単一出力(交流-直流)				
搭載数	2	定格出力(W)	500	冗長性	■該当 □非該当

(1) 電源効率要件

該当する電源装置の種類のカラムに、負荷ごとの電源効率の測定結果を記入し、基準を満たすことを報告してください。

電源装置の種類	定格出力電力	10%負荷	20%負荷	50%負荷	100%負荷
複数出力 (交流-直流)	500W	-	85%	92%	98%
単一出力 (交流-直流)	W	%	%	%	%

(2) 電源力率要件

該当する電源装置の種類のカラムに、負荷ごとの力率の測定結果を記入し、基準を満たすことを報告してください。

電源装置の種類	定格出力電力	10%負荷	20%負荷	50%負荷	100%負荷
複数出力 (交流-直流)	500W	-	0.85	0.95	0.95
単一出力 (交流-直流)	W				

4. アイドル時消費電力要件

アイドル時消費電力は、試験に使用した電圧、APA無し/(半数装着)の場合の消費電力(W)を抜粋しウェブ上で一般公開します。

個別製品を届出する場合は標準構成のカラムに記入してください。

製品群を届出する場合は5種類の構成ごとに記入してください。

本例の場合、基準値が123.0となることから、報告値を有効桁数4桁に四捨五入しています。

(1) 単独で届出する場合は標準構成のカラムに、製品群を届出する場合は該当する製品構成のカラムに、アイドル時消費電力(W)を報告してください。

試験に使用した電圧(V)	100	周波数(Hz)	50-60
--------------	-----	---------	-------

項目		標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド
アイドル時消費電力(W) P _{IDLE}	APA無し	-	43.88	46.88	68.52	46.88
	APA有り	-				

ブレードあたり アイドル時消費 電力 (W) P_{BLADE}	APA無し	半数装着					
		全数装着					
	APA有り	半数装着					
		全数装着					
ノードあたり アイドル時消費 電力 (W) P_{NODE}	APA無し	半数装着					
		全数装着					
	APA有り	半数装着					
		全数装着					

注) 製品構成については別表第1-9の7.(8)の定義を参照してください。

注) APA: Auxiliary Processing Accelerator (補助的処理加速装置) については別表第1-9の7.(7)6)の定義を参照してください。

注) APAと共に販売される製品であり、構成が最大電力構成/高性能(ハイエンド)構成の場合、別表1-9の2.(10)に従い、APA無し/有りの場合の両方の測定結果を記入してください。その他の構成の場合はAPA無しで測定した結果を記入し、任意でAPA有りの結果を記入してください。

注) ブレードあたりアイドル時消費電力は別表2-4の2.(2)Dを参照し、半数装着ブレード筐体による試験を行ってください。また、任意で全数装着の試験結果を記入してください。

(2) 1ソケット・2ソケットサーバは、別表1-9の2.(6)を参照して、各許容値を記入し上記(1)で記入したアイドル時消費電力(P_{IDLE})が基準値以下であることを報告してください。

項目		標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド
基本アイドル時消費電力許容値 P_{BASE} (W)		92.0	他同じ			
追加アイドル時消費電力許容値 P_{ADDL} (W)		31.0				
P_{ADDL} (W) 内訳	追加電源装置 20W×適用数					
	追加ハードドライブ 8.0W×適用数	16.0				
	追加メモリ 0.75W×適用数	3.0				
	追加バッファ付きDDR 伝送路 4.0W×適用数					
	追加I/O装置 指定W×適用数	12.0				

製品群を届出する場合、記入する値が同じときは、「他同じ」などの簡略化を行ってもかまいません。

注) 追加アイドル時消費電力許容値(P_{ADDL} (W))の欄は、別表1-9の表4及び付属書類A:計算例を参照し、適用数を乗じたWを記入してください。

5. 機器構成

機器構成は、下表の*を付与した項目内容を抜粋してウェブ上に一般公開します。
 個別製品を届出する場合は標準構成の欄に記入してください。
 製品群を届出する場合は5種類の構成ごとに記入してください。
 製品群を届出する場合、記入する値が同じときは、「他同じ」などの簡略化を行ってもかまいません。
 該当する技術や規格等は、ここに例示された内容では選択肢として不足している場合、欄内に追記してください。

以下の仕様を記入してください。□部については、該当する項目を■に塗りつぶしてください。

機器仕様項目		標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド
CPU	*ブランド名及び型名	Intel Xeon XXXXX				
	スレッド数	2	他同じ			
	*周波数 (GHz)	3.5				
	物理的コア数	4				
	*搭載数	1				
	CPU TDP (W)	95				
メモリ	ブランド名及び型名	DDRXX-XXX				
	*総メモリ容量 (GB)	4.0	4.0	16.0	4.0	16.0
	該当する技術	<input type="checkbox"/> ECC <input type="checkbox"/> FB-メモリ <input checked="" type="checkbox"/> レジスタード				
	*DIMMメモリ搭載数	1	1	2	2	4
	DIMMメモリサイズ (GB)	4	4	8	2	4
ストレージ	ブランド名及び型名	ABB-XXXまたはSSS				
	*搭載数	1	1	4	1	4
	*総容量 (GB)	2048	2048	8192	2048	8192
	速度 (RPM)	1600	他同じ			
	コントローラ	<input type="checkbox"/> ディスクコントローラ <input checked="" type="checkbox"/> RAIDコントローラ				
I/O装置	ブランド名及び型名					
	搭載数	1	他同じ			
	インターフェース規格					
	搭載規格の有無	<input type="checkbox"/> PCIe <input checked="" type="checkbox"/> 10Gbps <input type="checkbox"/> ファイバーチャネル				
	ネットワークポート数	1	他同じ			
	ネットワーク最大速度 (Mbps)	10G	他同じ			
	試験に使用した速度 (Mbps)	10G	他同じ			

機器仕様項目		標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド
冷却	搭載ファン数	2	他同じ			
	冗長構成 (ファン数)	1	他同じ			
OS	OS名及びバージョン	windows server 2008				
	*試験に使用したOS	同上				
電力管理	*システムタイプ	<input type="checkbox"/> 被管理サーバ <input type="checkbox"/> 回復性サーバ <input checked="" type="checkbox"/> その他				
	*電力管理能力	<input checked="" type="checkbox"/> サービスプロセッサ <input type="checkbox"/> 監視システム <input type="checkbox"/> その他				
	*測定機能の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 電力測定 <input type="checkbox"/> 温度測定				
	*その他の電力管理機能					
温度情報	試験開始前吸気温度	別添データ				
	アイドル時試験終了時吸気温度					
	稼働試験終了時吸気温度					

本例のように、温度情報などが別添である場合、CD-ROMなどに入れて提出することもできます。

注) 追加I/O装置を搭載している場合は、必要に応じて表を追加し、試験に使用しないI/O装置も含めて仕様を報告してください。

注) 回復性サーバについては、別表1-9付属書類Bを参照してください。

ブレード及びマルチノードサーバは、以下の筐体の仕様も記入してください。□部については、該当する項目を■に塗りつぶしてください。

筐体仕様項目	標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド
筐体のブランド名及び型名					
ブレード/ノードスロット数					
試験における半数装着の装着数					
筐体の電力冗長性構成	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し				
筐体の冷却ファン冗長性構成	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し				
筐体の管理 (監視) サービスの搭載	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し				
筐体のその他の附属品又は機能					

6. 測定機関 (自社又は第三者機関)

自社

7. その他

・測定装置の仕様およびその精度等

△◇○社製 ○○○計測器 精度±1%

・製品群登録する全モデル名等

製品構成	適合モデル名 (型式)	構成に関する情報等
標準構成	ABC ZX T001 ABC ZX S001	
最小電力構成	ABC ZX A001 ABC ZX SA001	
最大電力構成	ABC ZX AA001 ABC ZX SAA001	
ローエンド構成	ABC ZX S001 ABC ZX SS001	
ハイエンド構成	ABC ZX P001 ABC ZX SP001	

代表型式を含め、届出する型式をすべて記入してください。届出書には、代表モデルに関する報告値等のみが記入されるが、その他の型式の適合についても、参加事業者は責任を負うことに留意してください。

(お願い) 製品群登録する全型式が多数である等、情報転載ミスが懸念される場合につきましては、製品群届出情報を記載したワードファイルをCD-ROM等にて提出頂きますようお願いいたします。

・稼働状態試験報告

SERT評価ツール (米国EPAが指定するバージョンであること) の結果を示すデータを、別表第2-4の3.(2)を参照に、届け出してください。データはCD-ROMにおさめて本届出書に添付してください。

6.測定機関はウェブに表示されません。7.その他のうち、製品群登録する全モデル型式名はウェブに一般公開されますが、測定装置の仕様、稼働状態試験報告はウェブに表示されません。本届出書の内容は資源エネルギー庁が運営するサーバー内のデータベースに入力保存され、CD-ROMなどの媒体で預かったデータは物理的に独立したストレージに保管されます。